

趣 意 書

私達が住んでいる日立市は、海と山の自然に恵まれた気候の温暖な地域です。市政 50 周年が過ぎ、鉾工業都市として発展してきたなかで、企業や行政が工場や社宅敷地、道路や公園、学校等に多数の桜を植えてきました。

平成 2 年度には、全国さくら 100 選に神峰公園と平和通りが選ばれ、また、市民参加のもとに展開してきた、あんず並木やけやき通りの街路樹も立派に成長しました。

このように、先人が築き残してくれた企業や市民参加による緑づくり、まちづくりを更に促進するため、野山や適地に、さくら、しい、かし、けやき等を積極的に植え、私達の次代を担う子孫に誇りをもって継承することができるような活動を展開しようとの思いに駆られました。

私達は、こうした活動を単に呼びかけ、行政に働きかけることではなく、**額に汗し、手を土に汚して、自から実践活動**することが基本と考えます。つまり、自からの意志と資金によって自からの手で緑(樹)を植え、育てる活動を原点にしたいと思っております。

そのため、私達は、次の事項に関して実践活動を展開します。

- 1．日本一のさくら都市づくりの促進
- 2．住みよいまちづくりのための“1人1行動”の推進
- 3．みどりのまちづくりを推進する市政の支援

私達は、樹木を植栽して、10年後、50年後、100年後を想い、樹木の成長に大きな夢をいだいて「花樹の会」を設立することにしました。

どうぞ、趣旨を御理解くださいますと、御入会くださいますようお願いいたします。

以上